

1 施設概要

施設名	高知市立龍馬の生まれたまち記念館		施設所管課	観光振興課					
指定管理者名	入交住環境株式会社								
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日 ~ 令和 3 年 3 月 31 日	公募・指名の別	公募						
設置目的	坂本龍馬とそのゆかりの先人を顕彰するとともに、龍馬を愛する人々が交流し、及び市民が龍馬の生まれ育ったまちへの愛着と誇りをもって地域活動を推進する場を提供することにより、観光の振興及び豊かな地域社会の形成に寄与するため。								
業務内容	1. 記念館事業の運営に関すること 2. 施設の使用に関すること 3. 施設及び設備の維持管理に関すること 4. 管理運営のための体制の整備に関すること 5. 利用料金に関すること								
施設内容	1階 展示室・多目的室・交流サロン・ミュージアムショップ・事務室 2階 展示室・ふれあいホール・和室(A・B) 駐車場 16台(内12台分は貸貨駐車場)								
職員体制	常勤職員	6人	非常勤職員	4人	契約社員	0人	合計	10人	
	パート職員	0人	アルバイト	0人	その他	0人			

2 目標値と達成状況(指定管理者記入欄)

指標	平成 28 年度 (1 年目)		平成 29 年度 (2 年目)		平成 30 年度 (3 年目)		令和 元 年度 (4 年目)		令和 2 年度 (5 年目)	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
展示館利用料金収入(千円)		9,478	10,130	12,781	12,600	9,186	10,530	7,429		
展示館利用客数(人)		42,765	45,705	59,733	60,000	43,144	50,000	35,193		
ふれあいセンター利用料金収入(千円)		1,574	1,200	1,447	1,200	1,465	1,222	1,359		
ふれあいセンター利用者数(人)		15,323	11,681	14,628	12,131	13,152	10,970	12,040		
目標値に対する達成状況について			利用者数と利用料金収入は展示館、ふれあいセンターともに目標値を達成した。		〈展示館〉目標値を達成できず。〈ふれあいセンター〉目標値を達成した。		〈展示館〉目標値を達成できず。〈ふれあいセンター〉目標値を達成した。			

3 利用状況(指定管理者記入欄)

	平成 28 年度 (1 年目)		平成 29 年度 (2 年目)		平成 30 年度 (3 年目)		令和 元 年度 (4 年目)		令和 2 年度 (5 年目)	
	展示館	ふれあいセンター	展示館	ふれあいセンター	展示館	ふれあいセンター	展示館	ふれあいセンター	展示館	ふれあいセンター
利用者数	42,765 人	15,323 人	59,733 人	14,628 人	43,144 人	13,152 人	35,193 人	12,040 人	人	人
利用者数:対前年度比	91.0 %	100.4 %	139.7 %	95.5 %	72.2 %	89.9 %	81.6 %	91.5 %	0.0 %	0.0 %
開館日数 ※無休	365 ※夜間は年末年始を除く(359日) 日		365 ※夜間は年末年始を除く(359日) 日		363 ※夜間は年末年始を除く(357日) 日		348 ※夜間は年末年始を除く(341日) 日		日	
利用率	ふれあいホール 9時~12時	60.5 %	62.5 %	57.0 %	60.3 %					
	ふれあいホール 13時~17時	62.2 %	63.6 %	60.3 %	65.8 %					
	ふれあいホール 17時~21時/17時~22時	63.5 %	60.4 %	54.8 %	56.3 %					
	多目的室 9時~12時	66.8 %	54.5 %	55.4 %	62.4 %					
	多目的室 13時~17時	86.0 %	81.1 %	81.5 %	79.6 %					
	多目的室 17時~21時/17時~22時	85.2 %	85.0 %	79.9 %	83.0 %					
	和室A 9時~12時	65.2 %	64.9 %	63.3 %	53.4 %					
	和室A 13時~17時	58.4 %	57.0 %	57.6 %	66.1 %					
	和室A 17時~21時/17時~22時	71.6 %	73.8 %	73.8 %	74.7 %					
	和室B 9時~12時	60.8 %	56.2 %	56.7 %	59.5 %					
	和室B 13時~17時	73.7 %	68.5 %	66.7 %	71.0 %					
	和室B 17時~21時/17時~22時	64.3 %	67.7 %	66.7 %	70.1 %					
利用状況についての評価	〈展示館〉4~12月は苦戦したが、1月以降は、幕末維新博の開催も近づいたからか、前年度より増加した。 〈ふれあいセンター〉年間を通じて利用率が伸びている。来年度も継続したい。		〈展示館〉幕末維新博の開催と新しい展示設備の導入により前年度を上回った。 〈ふれあいセンター〉定期利用者の利用停止が数件あり、利用率は昨年より下回る結果となった。		〈展示館〉前年度を下回ったが維新博開催前の一昨年より増加している。 〈ふれあいセンター〉定期利用者の利用停止もあったが、新規利用者が増えている。これからも利用していただけるよう丁寧な対応を心掛けたい。		〈展示館〉4~2月までは、前年度の15%減であったが、3月のコロナウイルス流行の影響を受け、最終的に前年度の20%減となり、大きく下回った。 〈ふれあいセンター〉新規利用者の定期利用が増え、利用率は前年度を上回った。これからも広報活動を行い、新規利用者を増やしていきたい。			

※ 利用率の算定方法: 利用コマ数(利用件数)/開館日数  
 ※ H27年度実績 <展示館>利用者数:46,994人,開館日数:366日  
 <ふれあいセンター>利用者数:15,268人,開館日数:366日

4 収支状況(指定管理者記入欄)

単位:千円

	平成 28 年度 ( 1 年目)	平成 29 年度 ( 2 年目)	平成 30 年度 ( 3 年目)	令和 元 年度 ( 4 年目)	令和 2 年度 ( 5 年目)
収入					
指定管理料	25,492	17,520	18,500	18,834	
利用料金収入	11,052	14,228	10,651	8,788	
自主事業収入	0	0	0	0	
その他収入	2,110	3,075	2,153	1,874	
収入計	38,654	34,823	31,304	29,496	0
支出					
人件費	17,990	17,753	17,754	19,256	
光熱水費	2,978	3,275	3,236	3,138	
保険料	6	6	6	0	
委託料	4,425	4,395	5,183	5,224	
修繕費	312	203	890	178	
事業費	564	729	727	746	
消費税及び地方消費税	1,471	1,607	1,267	1,346	
その他の公課費	0	0	3	3	
事業所税	0	0	0	0	
その他	9,571	3,500	3,191	2,783	
支出計	37,317	31,468	32,257	32,674	0
差引収支 (収入計-支出計)	1,337	3,355	▲ 953	▲ 3,178	0

5 運営状況分析指標(指定管理者記入欄)

	平成 28 年度 ( 1 年目)	平成 29 年度 ( 2 年目)	平成 30 年度 ( 3 年目)	令和 元 年度 ( 4 年目)	令和 2 年度 ( 5 年目)
① 利用料金比率	28.6 %	40.9 %	34.0 %	29.8 %	- %
② 指定管理料比率	65.9 %	50.3 %	59.1 %	63.9 %	- %
③ 人件費比率	48.2 %	56.4 %	55.0 %	58.9 %	- %
④ 利用者1人当たりの管理コスト	642 円	423 円	573 円	692 円	- 円
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	439 円	236 円	329 円	399 円	- 円
⑥ 外部委託費比率	11.9 %	14.0 %	16.1 %	16.0 %	%

※【運営状況分析指標の考え方】

指 標	指 標 の 説 明
① 利用料金比率	収入の総額に対して利用料金収入の占める割合を表す。
② 指定管理料比率	収入の総額に対して指定管理料の占める割合を表す。
③ 人件費比率	支出の総額に対して人件費の占める割合を表す。
④ 利用者1人当たりの管理コスト	支出の総額を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	指定管理料を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑥ 外部委託費比率	支出の総額に対して外部委託費の占める割合を表す。

6 利用者の満足度調査等(指定管理者記入欄)

	平成 28 年度 ( 1 年目)	平成 29 年度 ( 2 年目)	平成 30 年度 ( 3 年目)	令和 元 年度 ( 4 年目)	令和 2 年度 ( 5 年目)
調査の実施内容					
① 調査方法	アンケート用紙設置	アンケート用紙設置	アンケート用紙設置	アンケート用紙設置	
② 調査期間	通年	通年	通年	通年	
③ 配布数	-	-	662	982	
④ 回収数	342	462	375	695	
⑤ 回収率	- %	- %	56.6 %	70.8 %	- %
調査結果	とても良い又は良いとの回答が98.6%を占めており、非常に高い満足度となっている。	とても良い又は良いとの回答が96.6%と満足度が高く、新しい設備も好評な意見が多い。不満の意見としては、館内の温度管理が適切でない日があったこと、4面シアターの音量が大ききことなどが挙げられた。	とても良い又は良いとの回答が94.1%あり、一定の利用者のニーズを満たし、良好なサービスが提供できている。新しく導入された展示設備についての意見・要望が多く、順次改善していきたい。	とても良い又は良いとの回答が93.4%あり、28年度から変わらず、ほぼ良好なサービス提供ができていると思われるが、一部、「展示が少ない」、「子どもと大人両方が楽しめる内容にしてほしい」という意見も挙げられ、今後対策が必要であると考えられる。	

7 利用者からの苦情・意見等及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

日付	苦情・意見等	対応状況
平成30年度～令和元年度	VRコンテンツ・時のトンネルの床の映像がWindowsの画面になっていた。	VRコンテンツのトラブルを未然に防ぐため、定期的に館内を巡回している。
平成30年度～令和元年度	パーチャル4面シアター内に椅子を置いてほしい	子どもの来館者がシアター内で動き回る様子が見られたため、安全面で椅子の設置に迷っていたが、要望もあるため、令和2年度から椅子を2台設置し、経過を観察する予定。
令和元年度	PR不足では? 来館して、とても楽しかった。高知の人からは紹介されなかったのでは...	PRとして、HP・SNSでの情報発信、自主事業のホスター・チラシ配布、イベントブースなどの告知等に取り組んでいるが、他館のような有料の広告掲載は現状困難である。予算の調整も検討したいが、ホスター・チラシの配布先の見直しなどから検討したい。
平成31年4月頃、令和元年8月頃	記念館の場所が分からないと複数の苦情があった。(電車通りから水路の通りに入ると、分からないというケースが多い。又、駐車場からも行き方が分からないという声もあった)	① 水路の通りに簡易の案内表示を設置 ② 駐車場にも簡易の案内表示を設置 ①～②を実施し、経過を観察中
令和元年度	「展示が少ない」、「子どもと大人両方が楽しめる内容にしてほしい」という意見があった。	離れや時のトンネルを利用し、展示を増やせないか検討中。展示を増やすには、職員の業務量の調整も必要なため、可能な限り対応したいと考えている。 令和元年度の企画展は歴史好きや大人向けの内容が多かったため、令和2年度は内容を見直して開催する予定。
令和元年10月頃	高齢者や障害者を無料で入館できるようにしてほしいと来館者から要望があった。	所管課と対応相談中。
令和2年3月頃	利用者が記念館隣の個人が管理する契約駐車場に頻りに停めており、契約者が駐車できないと駐車場管理者から注意があった。(契約駐車場には、大きな看板があるが、記念館の建物の隣にあるため、利用者は記念館の駐車場と思いつまみ駐車してしまうケースが多い)	① 駐車場案内マップをはじめとする案内表示を作成し、数か所に掲示 ② 駐車場管理者の許可をもらい、契約駐車場内に注意表示を掲示 ③ 駐車場を見廻り、利用者にも契約駐車場を使用していないか確認を行う ①～③を実施し、経過を観察中

## 8 評価シート(自己評価・一次評価・総合評価)

### (1) 業務の履行状況の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 開館時間等	条例に基づき、開館時間・休館日は遵守されているか	3	3	3.0
2 法令等遵守	地方自治法、施設に係る条例その他関係法令等は遵守されているか	3	3	3.0
3 職員配置	適切な人員配置がされたか	3	3	3.0
4 職員研修	管理運営のために必要な研修等が適切に行われたか	3	3	3.0
5 使用許可業務	条例に基づき、適正な申請受付業務・使用許可業務が行われたか	3	3	3.0
6 施設の平等利用の確保	施設利用申請等に対する平等の確保策はとられているか	3	3	3.0
7 利用料金(使用料)	利用料金の設定、徴収・減免・還付等の手続は適切に行われているか	3	3	3.0
8 保守点検業務・警備業務	保守点検業務・警備業務は適切に行われたか	3	3	3.0
9 清掃・維持管理業務	清掃、維持管理業務は適切に行われたか	3	3	3.0
10 廃棄物処理業務	廃棄物処理業務は適切に行われたか	3	3	3.0
11 修繕業務	修繕業務は適切に行われたか	3	3	2.7
12 事業の実施状況	条例、事業計画書等に基づき、事業を実施しているか	3	3	3.0
13 利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準か	3	2	2.0
14 ミュージアムショップの運営	仕様書、事業計画書等に基づき、適正に行われているか	3	3	3.0
15 利用促進の取組	利用者増加のための対策は適切に行われたか	3	3	3.0
16 施設賠償責任保険の加入	施設賠償責任保険に加入しているか	3	3	3.0
17 利用者の安全確保対策	事故時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0
18 緊急時対応	緊急時・防災時の対応体制(マニュアル作成、訓練等)が確立されているか	3	3	3.0
19 個人情報保護に関する事	個人情報保護に関する対策は適切か	3	3	3.0
20 情報公開に関する事	情報公開に関する対応は適切か	3	3	3.0
21 備品購入・管理の状況	備品の購入手続・管理体制は適切に行われたか	3	3	3.0
<b>配点63点(21項目×3点)</b>		<b>小計</b>	<b>63</b>	<b>62</b>
			<b>62</b>	<b>61.7</b>

#### 評価基準

点数	小項目の評価基準
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

### (2) サービスの質の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会
1 利用者ニーズの把握	利用者ニーズを把握するとともに、利用者ニーズを事業の計画及び実施に反映できているか	3	3	3.0
2 接客態度・苦情要望等への対応	接客態度、苦情・要望等への対応等は適切か	5	3	3.0
3 施設内の案内表示	施設内の案内表示は見やすくなっているか	5	3	3.0
4 利用案内	施設情報・事業実施情報等は容易に入手できるようになっているか パンフレット・利用案内等は分かりやすくなっているか	5	4	4.0
5 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適切か	5	3	3.0
6 施設運営業務	実施された事業内容は適切に行われているか	5	3	3.0
7 事業の実施状況	事業は効果的に行われたか	5	3	3.0
8 自主事業の実施状況	施設目的に沿った自主事業が実施されたか	5	5	5.0
9 目標達成度	施設目的・課題に沿った目標を設定し、目標達成に向けた取組はなされたか	5	3	2.7
<b>配点45点(9項目×5点)</b>		<b>小計</b>	<b>43</b>	<b>30</b>
			<b>30</b>	<b>29.7</b>

#### 評価基準

点数	小項目の評価基準
5	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、非常に優れていると認められる。
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

## (3) サービス提供の継続性と安定性

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価	
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会	
1 経費節減・効率的な運営	経費節減及び効率的な管理運営のための工夫が見られるか	2	3	3.0	
2 事業収支	事業収支は妥当か	2	2	2.0	
3 経営状況	指定管理者の経営状況は妥当か	2	2	2.0	
4 人件費比率	支出に占める人件費の割合は妥当か	3	3	3.0	
5 外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合は妥当か	3	3	3.0	
配点15点(5項目×3点)		小計	12	13	13.0

## 評価基準

点数	小項目の評価基準
3	事業計画・収支計画等に基づく経営がなされている。
2	概ね事業計画・収支計画等に基づく経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく経営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。
0	事業計画・収支計画等に基づく経営が全くなされておらず、抜本的に業務の全面的な見直しが必要である。

## 9 自己評価・一次評価結果

## (1) 評価結果

評価分類	配点	自己評価 (指定管理者)	配点に対する割合	一次評価 (施設所管課)	配点に対する割合
(1) 業務の履行状況の確認	63 点	63 点	100 %	62 点	98 %
(2) サービスの質の確認	45 点	43 点	96 %	30 点	67 %
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	12 点	80 %	13 点	87 %
合計	123 点	118 点	96 %	105 点	85 %

## (2) 自己評価(指定管理者評価)の内容

年度	評価内容
28	大政奉還、明治維新から150年となる今年の企画展は、薩長同盟と龍馬、上町縁の人物をテーマに取り上げ、史料研究、子孫や縁の人物へのインタビューを行い、多くの歴史的偉人を紹介して好評を博した。また3月に開催された「志国高知 幕末維新博」に合わせて陸奥守吉行の短刀や乙女の使っていた帯などを展示し、県内外から注目を集めた。記念館のリニューアルに伴い新しい史料の購入や設備の導入、PRツールの作成も行い館の魅力向上に努めた。ふれあいセンターでは利用者の増加に伴い、会場の案内や予約方法など丁寧な接客を心掛け、サービスの向上に努めた。来年は館のリニューアル化で更に多くの観光客を呼び込み、博覧会を盛り上げていきたい。
29	幕末維新博に伴い導入された展示設備の維持管理に努めた一年だった。導入したVR映像やお城下今昔マップ等の、龍馬の過ごした町並みを視覚的に追体験できる設備は、多くの方に好評を博した。企画展では大政奉還における土佐藩の役割、龍馬暗殺の真相についての検証など関心の高いテーマを取り上げ集客に努めた。また、龍馬の姉乙女や幼馴染の近藤長次郎にスポットを当てたシンポジウムを開催し、多角的な角度から龍馬に縁のある人物の顕彰に努めた。ふれあいセンターでは、初めての利用者に予約方法や質問等を分かりやすく説明し、備品の使い方や会場の下見を案内するなどの丁寧な接客を心掛け、サービス向上に取り組んだ。維新博二年目も多くの方に歴史への関心を高め、高知を楽しんで貰えるよう努力していきたい。
30	幕末維新博2年目となる今年は、特別展やコーナー展の開催を増やし、龍馬や関連人物、上町ゆかりの偉人や昭和の町並み、絵画など、幅広いテーマの展示でリピーター獲得に取り組んだ。企画展や町歩き土佐っ歩では明治維新や西郷隆盛を取り上げた内容で、新規顧客の開拓に努めた。集客面では夏季の荒天の影響等により伸び悩んだ1年だったが、ブログやツイッターなどを活用した細やかな情報提供や県・市・関係団体とのイベント連携(幕末維新博スラッチキャンペーン・龍馬パスポート特別スタンプ押印券・楽！楽！高知で泊まるキャンペーン)などのサービス向上に努め、維新博を盛り上げた。
元	リョーマの休日自然&体験キャンペーン開催の今年は、高知の自然や龍馬ゆかりの地をテーマにした写真展や町歩き土佐っ歩、薩摩藩、会津藩、長州藩と龍馬の関わりを紹介した企画展が来館者に好評を博した。また四国に残る龍馬の軌跡や上町・小高坂の科学者、季節の行事などを紹介したコーナー展は地元客の関心を高め、関連したワークショップを開催して交流を深めた。龍馬生誕祭を今年は2日間開催し、記念講演や抽選会、イルミネーション、月琴の演奏など、例年より多くのイベントを実施して生誕祭を盛り上げた。自主事業を中心に記念館のPRに努めたが、一年を通して、入館者の獲得に苦戦し、さらには、3月からの新型コロナウイルスの流行が追い打ちをかけ、前年度を大きく下回る結果となった。ふれあいセンターでは、チラシ配布や予約状況のホームページ掲載など、新規顧客の開拓と利用者へのサービス向上に努めた。
2	

(3) 一次評価(施設所管課評価)の内容

年度	評価内容
28	「志国高知 幕末維新博」に合わせた企画展や各種イベントの充実を図るとともに、趣向を凝らしたワークショップの実施など、入館者の増加のため積極的な取組が行われている。職員の資質向上を目指した救命講習や歴史研修等も積極的に行い、また、地域防災講習会や町内版土佐っ歩の開催など地域とのつながりを大切にする取組や姿勢も高く評価できる。記念館のもう一つの機能であるコミュニティ施設としてもその役割を十二分に果たしている。 今後、新たなコンテンツの導入による観光客の増加が見込まれる一方、コンテンツの運営管理など職員の負担増加も予想される。リニューアルによる内容の拡充状況を勘案し、入館料の増額も検討していきたい。
29	「志国高知 幕末維新博」に合わせて導入したVRコンテンツの運用のほか、幕末・維新をテーマにした関連企画展の開催など、限られた人員の中でも様々な工夫を行いながら積極的に取り組んでおり、入館者数は対前年度比約140%と大きく数字を伸ばしている。また、ふれあいセンターの運営では、常に利用者目線に立った対応を心がけるなど、サービス向上への努力も高く評価できる。施設の管理運営に対して真摯な姿勢で取り組んでおり、アンケート結果の高い評価にも表れている。
30	夏季の大雨やリニューアルオープンした坂本龍馬記念館に話題が移ってしまったこと等による利用者の減や修繕費の増により差引収支で赤字となっている。しかしながら、数多くの企画展や特別展を開催し、SNSで学芸員がエッセイを書き発信していることやアンケート結果で高い評価が得られていること等から、新規顧客の取り込みやリピーターを増やし、利用者数の増加対策を行っていることが伺える。 今後は収入を増加させるために企画展の増額等を検討していきたい。
元	令和元年度も、入館者の増加に向け、様々な企画展や各種イベントを行った。また、職員の資質向上を目指した研修も積極的に行い、地域防災講習会への参加や地元学校関係の入館及び実習受け入れ等、地域に貢献しつながりを大切にする姿勢も高く評価できる。しかし、近年は来館者数が減少傾向にあり、志国高知 幕末維新博が終了した影響や新型コロナウイルスの流行により来館者数が落ち込み、赤字となった。現在も新型コロナの影響が続いているが、来館者数を取り戻すために「Go To キャンペーン」等に併せて企画展やイベントの実施を検討していただきたい。
2	

10 総合評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	評価 (指定管理者業務評価委員会) 合計	配点に対する割合	評価
(1) 業務の履行状況の確認	63 点	61.7 点	98 %	<b>A</b>
(2) サービスの質の確認	45 点	29.7 点	66 %	
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	13.0 点	87 %	
合計	123 点	104.4 点	85 %	

評価基準

区分	S	A	B	C
評価基準	評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、全ての小項目で3点以上の評価であるもの	・評価点数の合計値が配点合計点数の65%以上85%未満 ・評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、小項目で3点未満の評価があるもの	評価点数の合計値が配点合計点数の45%以上65%未満	評価点数の合計値が配点合計点数の45%未満
評価内容	・事業計画書・仕様書を上回る取組がなされ、非常に優れた実績をあげている。 ・適正に管理運営が行われており、またはそれ以上の取組がなされ、優れた実績をあげている。	事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。	概ね事業計画書・仕様書に沿った適正に管理運営が行われているが、管理運営の一部に改善を要する。	事業計画書・仕様書に沿った管理運営が行われていない事項があり、管理運営の大部分において改善を要する。

(2) 総評

<p>概ね適切な管理運営がなされています。 自主事業の実施やPRに積極的に取り組まれたことは評価できます。 ただ、収支状況が懸念されることから、利用者のニーズの把握に努めるとともに、利用者の増加につながる取組を期待します。</p>
---

## (3) 総合評価実績

年度	評価結果	総合評価点数	総 評
28	A	112.2 点	自主事業を継続して積極的に実施されており、効果をあげていることは高く評価できます。一方で施設管理の不備により総合評価を下げるようになりました。今後は適正な管理運営をお願いします。
29	S	118.0 点	適正な管理運営がなされていると考えます。特に、多様な自主事業を実施されていることにより、前年以上の利用者を呼び込むことができたことは評価できます。今後に向けては、「志国高知幕末維新博」の閉幕による影響が想定されますので、あらかじめ対策を検討し、利用者を減少させない取組を実施していただきたいと考えます。
30	A	112.0 点	概ね適切な管理運営がなされています。 専門の学芸員を配置し、適切に事業を実施していることは評価できます。 ただ、収支状況が懸念されることから、利用者のニーズの把握に努めるとともに、利用者の増加につながる取組を期待します。
元	A	104.4 点	概ね適切な管理運営がなされています。 自主事業の実施やPRに積極的に取り組まれたことは評価できます。 ただ、収支状況が懸念されることから、利用者のニーズの把握に努めるとともに、利用者の増加につながる取組を期待します。
2		点	

## 11 指定管理業務における課題・改善事項及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

課題・改善事項	改善時期	改善に向けた対応